

# ボランティア・市民活動センターは、 4 月からいますり



#### 休業日が日曜日に変わります!

現 行 毎週月曜日、祝祭日、市民総合センターの全館休館日及び年末年始 4月~ 毎週日曜日、祝祭日、市民総合センターの全館休館日及び年末年始 なお、日曜日(※)の会議室、作業室、点字録音室の貸し出しについては、 従来通り利用できます。

※市民総合センターの全館休館日、年末年始は除きます。

#### その結果

- ①年間の開業日が10日増えます。
- ②部屋利用できる日が、年間60日増えます。(いずれも令和2年度予定)



ペットボトルキャップの回収を、令和2年3月いっぱいで終了します。 長い間、ご協力いただきありがとうございました。

ペットボトルキャップについて4月以降は、店頭で回収を行っているイオンむさし村山店やダイエー武蔵村山店などへお持ちいただくか、剥がしたラベルやペットボトルと同じ袋に入れて「容プラ・ペット」のゴミ収集日に出してください。リサイクルされます。

# 元気フェスタ キックオフパーティー







元気フェスタ当日には、なかなか交流することの難しい、参加団体、持 企業、それにフェスタを支えるボランティアの皆さん方を一堂にお招きし、 今年5回目を迎える元気フェスタの歴史を、動画を見ながら振り返りつ、 お互いの交流を深めるため、1月25日(土)に開催しました。 当日は30人近くの方に参加いただき、自分たちの活動紹介や、これまで

当日は30人近くの方に参加いただき、自分たちの活動紹介や、これまでの元気フェスタの感想などを話し合った後、全員で今年の元気フェスタのキャッチフレーズを考えました。急なお願いにもかかわらず、皆さんの真剣なひざ詰め談判の結果、以下のキャッチフレーズが決まりました。

メインフレーズ

地元発見!! みんなおいでよ元気フェスタ

サブフレーズ

見て 聴いて 食べて 学んで 楽しい あなたの一日

今回、初参加するかどうか、迷われている団体の皆さんにも来ていただき、 「元気フェスタの様子がよく分かった」「参加を前向きに検討したい」と好評 でした。

# 武蔵村山 NPO ネットワーク

# 加盟団体の紹介 Vol.3

「武蔵村山 NPO ネットワーク」では、定期的に加盟団体相互の情報交換や協働・交流を行っています。

# NPO 強人 シニアメイトサービ

平成 16 年 2 月に設立し、いままで「成年後見に関する事業」「介護予防事業」「コミュニティカフェ おとなりさん」「オレンジカフェ」と4つの事業を行っていますが、今年度から新たに「安心サポー ト事業」を開始しました。

成年後見制度は、判断能力がない方や低下した方を法的に守る支援活動ですが、安心サポート 事業は、判断能力があり契約能力がある方を支援します。サポートの内容は、「生活支援サポート」 (通院同行・病院への入退院手続き・福祉サービスの利用支援・公的郵便物の確認及び手続き・公 的機関への手続き・緊急時の連絡先など)。「金銭サポート」(金融機関に行けない時、必要な生活 費の引き出し、支払い)。「旅立ちサポート」(葬儀・納骨・死後事務・家財処分など亡くなった時 の諸手続き)。「法的サポート」(任意後見契約・財産等管理委託契約・専門家の紹介)。「持ち家相談」 など。

ひとり暮らしや高齢夫婦の不安や困りごとのお手伝いをするのが「安心サポート」です。

社会貢献の気持ちを持ち、いっしょに活動していただける方を募集しています。

#### 2月のオレンジカフェ

2月22日(土)、午後1時から4時まで、市民総合センター 1 階「茶花」で開催しています。2 時から3 時までは「ヘルマン ハープ演奏会」です。NPO 法人ひまわりの利用者さんが、昨年 6月から練習を重ねた初めての発表会となっています。





#### 参加者募集

#### 武蔵村山市教育部文化振興課



# # 22 10 **45 12 7 12**

日時: 台和2年 7月1日 (日) 午前10時から午後3時まで

場所:市民駐車場 (市民会館北側駐車場) さくり ホール (市民会館) 1階

「生涯学習フェスティバル」は、市民の皆さんが身に付けている<mark>技術を提</mark> 供していただくことで、子供から大人までが体験・学習しながら交流を 図る催しです。

演奏・ダンス等の舞台発表や飲食コーナーもございます。御家族や御友 人とお誘い合わせの上、ぜひ御来場ください!

また、当日フェスティバルのお手伝いをしていただくボランティアの方 を募集しておりますので、御協力できる方は、市役所文化振興課まで御 連絡をお願いいたします。

◆問い合わせ 教育部文化振興課 ☎ 042-565-1111 (内線 656)



地球や

#### 参加者募集

#### 令和元年度 協働提案事業

# 3月の

フランスといえば!シュークリーム。 なかなかうまく作れないシュークリー<mark>ム</mark>。 皆さん、ふるってご参加ください。

◆日 時:3月17日(火)10:00~12:00

◆場 所:さくらホール実習室

◆材料費:1,500円

◆持ち物: エプロン・三角巾

◆問い合わせ 地球や ☎ 080-6521-4973 (佐久間)



#### 参加者募集

#### ■ 武蔵村山市障がい者(児)連絡協議会

(音声ガイド付き、字幕付き)

# 

たとえば、外出が困難な視覚に障がいのある方、聞こえに困難を感じている方、車いす や杖を利用している方、また、大きな声を出してしまう、落ち着かないなどの理由で映 画デビューをあきらめている皆さん、映画の素晴らしさ、楽しさを音声<mark>ガイド付き、字</mark> 幕付きで体験してみませんか。

時: 令和2年3月7日(土) 13:30~15:15 lack

所:市民総合センター 2階 会議室 ◆場

◆参加費:無料

◆上映作品:『メアリーと魔女の花』

催:武蔵村山市障がい者(児)連絡協議会

◆問い合わせ ☎ 080-6643-7684 (会長:森本)·090-3479-7782 (柳)

#### メンバー募集

#### 朗読サークルむらやま

# 音訳者募集

1983年の会設立以降、文字を読むことが不自由な方々へ、情報誌や読み物等を音訳、

録音したテープ(現在は CD)を届ける活動をしています。

朗読の基本を学び、声をコントロールする楽しさを体験してみませんか。

"声に出して読む"ことは脳の活性化にもなります。

初心者、経験者共に歓迎です。

広報誌等を音訳する市民協働活動にも10年以上参加しています。

勉強会は毎月第1、第3金曜日 13:30~15:30、録音作業日は月に2日程度。

◆問い合わせ 朗読サークルむらやま ☎ 090-8587-2294 (吉永)



#### 参加者募集

#### 武蔵村山市協働推進部協働推進課

第6回知って得する消費者講座

# 人生 100 年の生活設計を!

~ 老後資金はいくら必要?

人生 100 年時代といわれていますが、豊かな老後を過ごすためには、老後資金はいくら必要なのでしょうか。今からできる生活設計しついてアドバイスします。

◆日 時: 令和2年3月4日(水) 14:00~15:30

◆場 所:さくらホール(市民会館)展示室

◆講 師:金融広報アドバイザー 石森 久雄氏

◆定 員:40名(申込先着順) ◆受講料:無 料

◆申込方法:窓口・FAX・メール・電話で下記まで

◆問い合わせ 武蔵村山市 協働推進部 協働推進課 ☎ 042-565-1111 (内 242) FAX 042-563-0793 E-mail: kyodo@city,musashimurayama.lg.jp

新型コロナウイルス感染防止のため、詳細は問い合わせ先へ

#### 国際女性デー

#### 国際ソロプチミスト 武蔵村山

# 毎年 3月8日は国際女性デー

国際女性デーとは、女性への差別撤廃と女性の地位向上を訴えるために、1975年に国連が制定した国際デーです。女性と女児のために活動を展開しているソロプチミストでは、各地域のクラブが一斉にキャンペーンを行っています!



- ◆チャリティーによる地域社会への貢献
- ◆デエダラまつり等への参加
- ◆福祉まつり・フードドライブへの協力
- ◆女性への自立支援
- ◆被災者支援活動

に取り組んでいます。



#### 武蔵村「市災害ボランティアセンター フォーラム



災害発生時、まずは自分の身を自分で守ることが一番重要です。

次に、自分の安全を確保した人たちの助け合いが大きな力になります。これまでの災害においても、最も 多くの人命を救ったのは、地域の人たちの助け合いでした。そのときのため、自分で行える備え、行動を 把握しておくことが必要です。

今回のフォーラムは、自助、公助、共助のそれぞれの役割を学び、いざという時に備えるためのものです。 是非、皆さまお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

目助 自分、家族

連携

近所、自主防災組織 防災ボランティアなど

所

武蔵村山市民総合センター

3階 集会室

30人

**自助とは、自分の命は自分で守るということ** 

共助とは、**自分たちの地域は自分たちで守る**ということ

**公助**とは、行政が主体となって、**災害に強い「まち」をつくる**こと

#### **<タイムスケジュール>**

消防など

国都市町村

第1部 「被災時の行政対応し 「市民としてできること」 武蔵村山市防災安全課 立川市災害ボランティアネット 代表 矢野和孝さん

第2部 災害ボランティアセンター体験談 社会福祉協議会職員

第3部 シンポジウム「いざというとき自分にできること」(終了予定 16:30)

武蔵村山市、武蔵村山市社会福祉協議会、

武蔵村山市ボランティア・市民活動センター(NPO 法人むさしむらやま子ども劇場)

準備の都合上できるだけ事前にお申し込みください。当日参加も歓迎ですが、入場をお断りする場合もあります。

問合せ・申込み先 武蔵村山市ボランティア・市民活動センター(武蔵村山市学園 4-5-1 市民総合センター 2 階) 電話:042-590-1430 FAX:042-590-1436 メール v.shimin@musashimurayama.org または、社会福祉協議会(電話 042-566-0061)まで

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる。

体験ワークショップ



中止しました。今回はチャイラテと可愛いカップケーキ ザ71で参加ください。 フターまであります。ぜひご参加ください。

日 時:3月26日(木)14:00~16:00 場所:市民総合センター2階調理室 定 員:6組12名(申込多数の場合は抽選) 講師:藤島孝子氏(人材パートナーズ登録者)

参加費:1,000円(材料費込み)

持ち物:エプロン、三角巾、ハンカチタオル

締切り:3月18日(水) 17:00

### オカリナにチャレンジ してみませんか

30 分の演奏会と1時間の体験会です。誰でも 簡単な童謡が吹けるようになります。オカリ ナは会で準備します。是非ご参加ください。

日 時:4月17日(金)10:00~11:30 所:市民総合センター2階 調理室 員:10名程度(申込多数の場合は抽選)

講師:オカリーナニ輪草(登録団体)

参加費:無料

持ち物:ハンカチ、(お持ちの方は)オカリナ

締切り: 4月9日(木) 17:00

※参加決定後のキャンセルについても参加費はいただきます。

# 3月21日(土)開催

モルールを呼ばう! 市民の会10 周年記念イベント特別企画



#### 川柳 -せんりゅう-モノレール

応募は、八ガキ・FAX・メールで、おひとり何句でも応募いただ けますが、1句毎にご応募ください。

応募先は、下記の通りです。

# **モノレール かえ歌** ーかえうたー

応募は、郵送・FAX・メールで、原曲のタイトルと、かえ歌の歌詞 ワンコーラスのみを、お送りください。こちらも1作品ごとにご応 募ください。応募先は、下記の通りです。

このイベントは 型コロナウイルス感染防止のため 申止 (延期) しました。 は応募先へお問合せくださいに募を込って②氏名

①作品 ②氏名 ③住所 ④電話番号

⑤ メールアドレス(お持ちの方は、ご記入ください。)

<応募先>

モノレールを呼ぼう!市民の会 事務局

住所: 〒208-0004 武蔵村山市本町 2-5-1 商工会内

電話:042-560-1327 / FAX:042-560-6232

ホームページからも応募できます。

HP: http://shiminnokai.org/

HP からの応募がかんたん!





2020年3月10日炒次營 締切り

### 保険について

#### • ボランティア保険と市民活動補償制度

センターに登録している個人ボランティア活動 と団体での市民活動は原則「市民活動補償制度」 によって補償されます。

上記以外の方や個別にボランティア保険にも加 入したい方は、3月末で保険期間満了ですので、 更新の手続きをお願いします。

#### 行事保険

運営側も合わせ5名以上で開催する行事で、全 員加入します。お申込みは、手続きの関係上行 事開催日の一週間前までにお願いします。

### ポランティアについて の相談にのっています

「ボランティアをやってみたい」「興味はある けど、どうやって探したらいいかわからない」 など、ボランティアに関する様々な相談にのっ ています。当センターのスタッフが皆さんと 話しながら、活動に参加したり、それを広げ たりするお手伝いをします。

お気軽にご相談ください。

※ご不明な点等ございましたら ボランティア・市民活動センター までお問い合わせください。

ポランティア・市民活動センター & OUZ-590-1U30

# 元気フェスタボランティア募集

市民による市民のための祭りです。一緒に祭りを盛り上げませんか? 5月30日(土)9:30~17:00 室内飾りつけ、テントの運搬など 5月31日(日)8:00~17:00 会場設営、スタンプラリー受付など お手伝いいただける方はご連絡ください!

#### 4月から休業日が 変わります!

● 休業日 ● 窓口延長

#### 市民活動なんでも相談



土曜日 13:00 ~ 17:00

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の 概略をお知らせください。

※提出書類作成・助成金などの 相談もどうぞ。

日月火水木金土 日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 8 9 10 11 12 13 14 **5** 6 **7** 8 9 **10** 11 **15 16 17 18 19 20 21 12** 13 **14** 15 16 **17** 18 22 23 24 25 26 27 28 19 20 21 22 23 24 25 29 30 31 **26** 27 **28 29** 30

- ■休業日 月曜 (~3月)·日曜 (4月~) 祝祭日·年末年始等 ■窓口取扱時間 8:30~17:00(火・金曜日は21:00まで)
- ■火曜と金曜日は、21:00 まで窓口延長します。 部屋の利用がある場合は、職員が対応します。

#### 今号の表紙

ボランティアや市民活動というと、どうしても 女性の活躍を思い浮かべてしまいますが、いえ いえ男性陣も頑張っていますよ。

今回の表紙の写真。上部は年末の「まなぶとで きる」でのそば打ち体験の様子。そばが男性の 心をとらえるのは「気温や湿度によって、なか なか思い通りならないところ」と代表の長潟さ ん。下部は1/25に行われた元気フェスタのキ ックオフパーティーの様子。ボランティアや協 賛企業として活躍してくださっている男性も、 たくさん来てくれました。

#### ほっとひと息

户

・4月の休館

ついこの間、年末年始を迎えたと思ったのに気 づけばもう二月も終わり。「一月は行く、二月 は逃げる、三月は去る」という言葉通り毎日が あっという間に過ぎ、日々の記憶が飛んでいる こともしばしば。

年明け、息子のゲーム機の充電器を隠したら、 隠した場所を忘れ、1か月ほどたった頃に探し ていた所とは全く関係ない場所から充電器が出 てきた。最近はメガネやスマホも3歳の娘に見 つけてもらう始末。頭にメモリーカードを入れ られたらいいのに。 (三河)

#### 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』№.36 (通巻 139 号)

2020年2月20日発行(発行部数31,000部) ※年6回、偶数月発行

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター (指定管理者: NPO 法人 むさしむらやま子ども劇場)

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階

TEL:042-590-1430 FAX:042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: http://musashimurayama.org

